









# 取組事例

取組テーマ	店舗内の転倒事故防止
取組テーマに係る現状の問題点	<ul style="list-style-type: none"> <li>①店内床面のコード(突起物)による転倒の恐れ</li> <li>②外売場通路の水濡れによるスリップ、転倒の恐れ</li> <li>③店内倉庫の床に什器やゴミが散乱しており躓き転倒する恐れ</li> <li>④(店内売場と通路境目)絨毯押さえ金物の固定ねじの緩みで躓く恐れ</li> </ul>
問題点に対する取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>①コードを什器下に通して、床面のコードを撤去しました。</li> <li>②滑り止めテープ設置済みですが、経年劣化している為、新しいテープと張替を実施しました。</li> <li>③散乱していた什器及びゴミを片付け安全な通路を確保しました。(今後定期的の実施予定です。)</li> <li>④ネジ緩み部の締め付け直し、ネジ外れ部のねじ固定を実施しました。(今後定期的の実施予定です)</li> </ul>
問題点に対する取組内容(写真)	<div style="display: flex; flex-direction: column; align-items: center;"> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <span style="margin-right: 10px;">①</span>  <span style="margin: 0 10px;">→</span>  </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <span style="margin-right: 10px;">②</span>  <span style="margin: 0 10px;">→</span>  </div> <div style="display: flex; align-items: center; margin-bottom: 10px;"> <span style="margin-right: 10px;">③</span>  <span style="margin: 0 10px;">→</span>  </div> <div style="display: flex; align-items: center;"> <span style="margin-right: 10px;">④</span>  <span style="margin: 0 10px;">→</span>  </div> </div>

# 労災事故防止対策書

被災状況を図示、又は写真を貼付して下さい  
 棚上にて商品整理中  
 降りる際にバランスを崩し段を踏み外す  
 落下時に際咄嗟に左手をついてしまい、左手首・左手親指を骨折

労災事故の概要	ペット売場にて、棚上の商品を整理中、降りる際にバランスを崩し落下、着地の際に左手をついてしまい、左手手首・左手親指を骨折したもの。
労災事故の原因 (不注意による発生はなしです)	協賛チラシ前にて物量が多く、焦っていた。 足置き幅の狭い脚立を使用していた為に踏み外しやすい状況であった。 アルミ製の脚立であり、咄嗟の際に滑りやすい材質であった。
再発防止策 (具体的な対策を講じて下さい)	全体へ今一度の注意喚起と指導を行う。 幅広の脚立へ店頭備品の入れ替えを行う。 入替が進むまでは滑り止めテープを同系脚立に貼り、安全性を高める。

before



after

改善状況を図示、又は写真を添付して下さい。



滑り止めテープ貼り付け



・今後はステップ幅の広いスリム踏台へ順次入替を進めます。

# 労災事故防止対策書


※ 被災状況を図示、又は写真を貼付して下さい



天板上に乗って浮き輪を戻そうとして落下



本来こちらの高所作業用踏台を使用

<p>労災事故の概要</p>	<p>お客様に浮き輪の展示を見たいと言われて、浮き輪をとってまた戻す時に脚立の天板上に乗ってしまいバランスを崩して落下して左手首をついて骨折したものの。</p>
<p>労災事故の原因 (不注意による発生はなしです)</p>	<p>お客様の要望に急いで対応しようとして、本来であれば上右画像の踏台で対応すべきところを踏台の置場が離れている為、近くにあった上左画像の脚立を使用し届かず天板上に乗ってしまい落下。 本人も天板上に乗ってはいけない事は分かっていたが、時間と労力を短縮しようと惜しんだことが原因。</p>
<p>再発防止策 (具体的な対策を講じて下さい)</p>	<p>物理的に天板上に乗れないように、<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXXXX</span>猫よけマットを天板上に取付実施(プラスチック製なので安全)。</p> 

before



after

※ 改善状況を図示、又は写真を添付して下さい。

